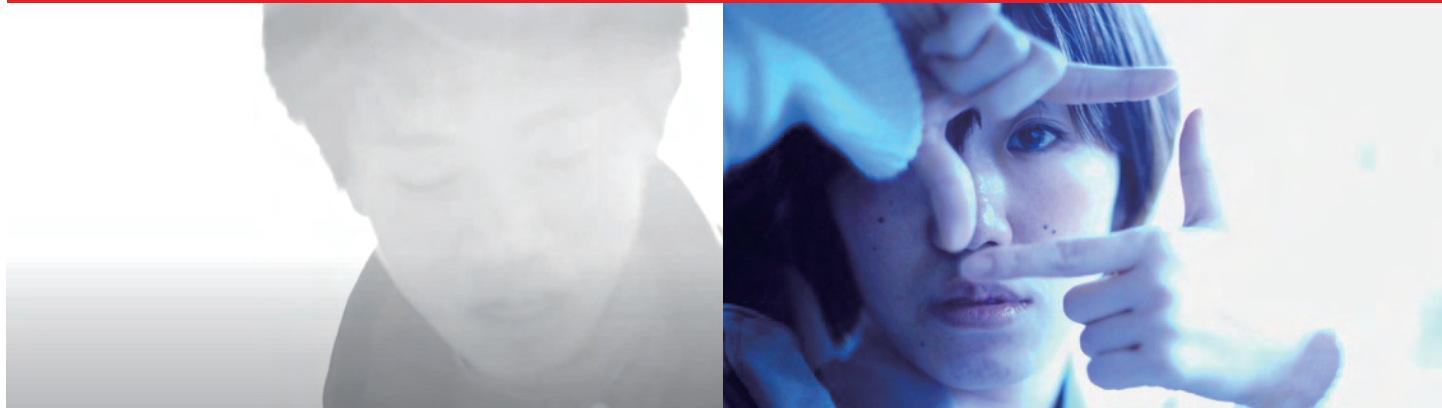


ビー・ガン（『凱里ブルース』『ロングデイズ・ジャーニー この夜の滄てへ』/中国）やキム・チョヒ（『チャンシルさんには福が多いね』/韓国）など、海外の新人監督を配給してきたリアリーライクフィルムズが、日本のインディーズ映画に於ける才能ある映画作家を紹介する新レーベル《ReallyLiKeFilms SHOWCASE》をスタート！



《ReallyLiKeFilms SHOWCASE》第一弾
矢野瑛彦監督作品選

yes, yes, yes pinto

3月25日（金）、アップリンク吉祥寺緊急公開決定！！
ポスタービジュアル & 予告編 情報解禁！

これまでトルコのカアン・ミュジデジ（シーヴァス）、フランスのカテル・キレヴェレ（あさがくるまえに）、中国のビー・ガン（凱里ブルース / ロングデイズ・ジャーニーこの夜の滄てへ）、韓国のキム・チョヒ（チャンシルさんには福が多いね）など、海外の新人監督の優れた作品の発掘に注力してきたリアリーライクフィルムズが、『オーファンズ・ブルース』『血筋』『WHOLE』など日本のインディーズに特化した映画の配給で先鋭的な活動を続けているアルミードと強力タッグを組み、まだ商業公開の目処が立っていない自主制作作品をピックアップ。《ReallyLiKeFilms SHOWCASE》として、**気鋭の新人監督を発掘、劇場公開する。**

その**第一弾として、宮崎出身の矢野瑛彦監督の作品にフォーカスする。**

昨年、大阪アジア映画祭で上映され、大きな反響を喚んだ『yes.yes.yes』は、余命宣告を受けた母親の喪失を怖れる思いや人の生そのものへの疑問が、主人公の青年の感情を通して荒々しく表現されていく。

一方『pinto』は、「あなたの良いところはわがママを言わないところ」と母親から言われて成長してきた若い女性が、「わがママ言っていていい？」と言ってよってきた男との関係を切れずにいる、その日常を描く。

いづれも、不器用な人間の内面の葛藤と魂の静かな叫びを、俳優の肉体を通して表現していくスタイルが、矢野瑛彦監督の新骨町だと言える。

今回の矢野瑛彦監督作品選では、上記長編に作品に加え、短編『賑やか』も同時上映する。

矢野瑛彦監督作品選は3月25日（金）から、アップリンク吉祥寺他で全国縦断公開が決定、予告編と場面写真も同時に情報解禁（2/25 10:00AM）します。ご掲載の程をよろしくお願いいたします。

解禁素材：予告編・場面写真・ポスターデータは下記のURLよりダウンロードください。

<https://3.gigafile.nu/0422-jed27fe3cf8f58b3df60777486b81d799>

矢野瑛彦監督

監督の矢野瑛彦は1985年宮崎県宮崎市出身。短編映画、『賑やか』（2017）が札幌国際短編映画祭、ジャパンパノラマ部門に入選。長編映画『pinto』（2016）で第4回新人監督映画祭（2017）長編部門グランプリを受賞。新作『yes,yes,yes』（2021）は、大阪アジア映画祭インディフォーラム部門に選出されたのを皮切りに、ドイツNippon Connectionなど国内外の映画祭で上映され、高い評価を獲得している。またフォトグラファーとしての一面も持つ彼は、監督のみならず撮影も担当。決して甘くないシャープな映像は、さながらジョン・カサヴェテスの映画のように、俳優たちの感情の移ろいを余すことなく切り撮っていくことでも定評がある。

yes,yes,yes

余命宣告を受けた母親・小百合が入院するその日。夫の正晃、娘の樹莉は平静を保ち、真情とは裏腹に明るく振る舞おうと努めている。しかし末っ子の雄晃だけは違った。思春期の彼には、まだその過酷な現実を受け止めることができない。彼はやり場のない感情を自制することができなくなり、病室から逃げるように飛び出してしまふ。そしてその感情は、やがて刃となって家族を追い詰めていく…。

pinto

奔放な母の元で、息苦しい生活を送ってきた由紀子。代わる代わる父と名乗る男が出入りする家で、彼女はいつも孤立していた。母は由紀子を「あなたの良いところはわがままを言わないこと」と褒めた。由紀子のモノクロームの思春期に、わずかな彩りを与えてくれたのは、何人目かの父親。フォトグラファーらしかったその男からプレゼントされたカメラが、彼女の人生観を一変させる。——レンズから覗く世界は、途端に色彩にあふれる。そんな彼女の前に、「わがままを聞いて欲しい」という男が現れる。



矢野瑛彦監督作品選 yes, yes, yes

(山岡 事務所) (山岡 事務所) (山岡 事務所) (山岡 事務所) (山岡 事務所)

矢野瑛彦監督・脚本作品『yes,yes,yes』

上杉一馬 瓜生和成 井上みなみ 川隅奈保子

余命宣告を受けた母親を受け入れることができない雄晃。思春期の彼は自分の感情を抑制できず、同僚に誘われるの尻尾を振り回す。そしてついに思春期の過酷な現実を受け止めることができない。彼はやり場のない感情を自制することができなくなり、病室から逃げるように飛び出してしまふ。そしてその感情は、やがて刃となって家族を追い詰めていく…。

© 2021 Really Like Films. All rights reserved. www.reallylikefilms.com/yesyesyes



矢野瑛彦監督作品選 pinto

(山岡 事務所)

矢野瑛彦監督・脚本作品『pinto』

小野寺ずる 大橋一輝 永峰絵里加 木村知貴 坊菌初菜 岡野康弘 矢野瑛彦

余命宣告を受けた母親を受け入れることができない雄晃。思春期の彼は自分の感情を抑制できず、同僚に誘われるの尻尾を振り回す。そしてついに思春期の過酷な現実を受け止めることができない。彼はやり場のない感情を自制することができなくなり、病室から逃げるように飛び出してしまふ。そしてその感情は、やがて刃となって家族を追い詰めていく…。

© 2016 Really Like Films. All rights reserved. www.reallylikefilms.com/pinto



アップリンク吉祥寺での上映スケジュール

A プログラム

『yes,yes,yes』(75分)

上杉一馬 瓜生和成 井上みなみ 川隅奈保子 矢野瑛彦監督・脚本作品

『賑やか』(上映時間:26分)

武谷公雄 奥津裕也 岩瀬亮 木村知貴 藤野晴彦 矢野瑛彦監督・脚本作品

B プログラム

『pinto』(上映時間:34分)

小野寺ずる 大橋一輝 永峰絵里加 木村知貴 坊菌初菜 岡野康弘 矢野瑛彦

富永敬太 矢野瑛彦監督・脚本作品

配給:リアリーライクフィルムズ+アルミード

www.reallylikefilms.com/yesyesyes

© 矢野瑛彦

【宣伝お問い合わせ】◎山岡(山岡事務所)携帯番号:048-269-9149 yamaokasatoshi1207@gmail.com

◎沖田(リアリーライクフィルムズ)080-6569-7887 atsushi@reallylikefilms.com

【配給お問い合わせ】◎東京:リアリーライクフィルムズ ◎関西地区の営業・宣伝:岸野令子(キノキネマ)

090-8482-9127 kishinoreiko22@gmail.com ◎東京・関西地区以外:平野博靖(アルミード)080-3230-5376

hirano5929@gmail.com

リアリーライクフィルムズ 〒151-0061 東京都渋谷区初台1-7-8 パールマンション303

アルミード 〒154-0017 東京都世田谷区世田谷1-36-21 シャーロットタウン103